



## ぜんそくフォーラム 「一緒に考えてみませんか?」ぜんそく

今年も、6月5日(土曜日)に呼吸ケアサポートチーム(RST)による「ぜんそくフォーラム(第8回)」を開催しました。当日は雨模様にもかかわらず、当院で治療を受けている患者さんや地域の方々など多くの人に参加していただきました。

最初のプロクラムでは、内科の安達医師が「ぜんそくってどんな病気?」と題して、ぜんそくの原因である気道の炎症と長期管理薬である吸入ステロイドの関係を、気道に起こった火事と火事を消し止める消火器に例えて分かりやすく話しました。続いて中井薬剤師が「吸入あれこれ」と題して、吸入ステロイドの正しい使用方法について、「吸入の達人」菅原薬剤師の実演を交えてユーモアたっぷりに説明しました。

最後に三塚看護師が、ピークフローを用いた自己管理とアクションプランについて説明し、患者さんと医療者が治療目標を共有することの大切さを話しました。

相談コーナーではRSTメンバーの協力で、患者さんからの普段は聞けない質問に答えたり、肺機能検査・吸入チェック・ピークフローなどを実際に体験してもらったり、とても和やかな雰囲気で終了しました。



「ぜんそく」について (Dr. 安達)



## 毎週木曜日に内科救急輪番制に参加

地域中核病院として地域への貢献を目的に医師、看護師、臨床検査技師、放射線技師等の体制を整え、5月20日(木)から毎週木曜日に仙台市内科救急輪番制へ参加しています。

### 病院理念

人権と生命の尊厳を守り、心のこもった温かい良質な医療の提供に努めます。

### ～目次～

- ぜんそくフォーラム ..... P. 1
- 循環器内科、院長講話 ..... P. 2
- 「みんなができるリハビリ」、ふれあい看護体験 ..... P. 3
- ご照会受付のご案内、トピックス ..... P. 4

# 循環器内科

循環器内科部長 山田 亞樹



## 【診療内容】

心臓病や血管の病気を中心に治療にあたっております。心臓の病気として心筋梗塞、狭心症などの虚血性心疾患、不整脈、心筋症、心不全、先天性心疾患や血圧の病気として高血圧などの一般的治療に加えて、徐脈性不整脈に対するペースメーカー治療も行なっております。

循環器疾患は食事、飲酒、運動、肥満、喫煙などの生活習慣との関連が深く、生活習慣の改善がとても大事です。

糖尿病、高血圧、高脂血症などは循環器系疾患を合併することが多いので心筋梗塞、狭心症に注意が必要です。

山田循環器内科部長

## 【診療体制】

月曜日（午後）、水曜日、木曜日、金曜日の診療で木曜日以外は予約制となっています。



佐藤（美）看護師・菅井看護師

## 院長講話



5月14日（金）から3回にわたり病院スタッフ全員を対象とした、今年度の方針に関する院長講話が行われました。スタッフ全員が「Warm and High Quality」を標語として「信頼される、暖かな病院」に向けて進むべく、取組むことが話されました。

H22年度、当院の目指すもの  
「信頼される、温かな病院を目指して」  
（～各々の立場で5%の向上を～）

## 連携会親善ゴルフのお知らせ

9月23日（祝日）に近所会の先生方との情報交換を兼ねた親善ゴルフ大会（西仙台カントリークラブ9:24）が開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。

お申し込み／連携室 TEL 022-236-5899 FAX 022-236-5920

# みんなができるリハビリ

(家庭で気軽にできます)

(第18回市民公開講座)

H22.6.16(水)

## 整形外科 鈴木恒彦部長

リハビリとは…?

リハビリテーション(Re-habilitation)のこと。

(Re: 再び + Habilitation: 慣れ親しんだ生活) 元の生活に戻ることである。

リハビリテーション医療は疾病の治療ではなく障害の治療をする医療であり、治療手段の中にPT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)、義肢装具士、他の専門職が加わっています。

現在、高齢に伴う障害が増加している。その中でも運動器の障害と認知機能の障害に分かれる。運動器の障害としては①骨粗しょう症への対応。②筋肉の弾性・粘性への対応。③筋力の維持・瞬発力・持久力。④細かい指先の運動が出来なくなるなど感覚の障害が隠れている事に注意が必要である。又、認知機能の障害として①記憶力の低下。②見当識障害。③妄想の発現などがある。

日常生活で出来る(家庭で気軽にできる)訓練としては、○立位と歩行では・片脚立ち(年齢を重ねると秒数が短くなる)・歩行バランス訓練(畳の渕に沿って歩く)・杖を上手に使う(身体に合った杖を使うこと。杖を使うことは恥ずかしいことではない、杖を上手に使うことによりリハビリとなる)。○歩行器やシルバーカーを上手に使う。○車椅子の使用。○手指を使う(ページめくり、楽器などの趣味)等、楽しく取組めるもの、短時間からスタート、目標を設定して取組むと良い。又、将棋や碁、ゲーム遊び、ショッピングなどは認知活動を促すために効果があります。

## ふれあい看護体験

(H22.5.14)

日本看護協会では、ナイチンゲールが誕生した5月12日を「看護の日」とし、その日を中心に「看護週間」としています。その看護週間中に行なわれる「看護ふれあい体験」は、市民のみなさまと病院見学や簡単な看護体験をとおし、看護について一緒に考える貴重な活動です。

今年は当院に7名の高校生と一般の方1名が参加して行なわれました。看護師と一緒に患者さんの食事介助、清拭を介助し、血圧測定や搬送方法は参加者どうして体験しました。心臓の音や脈拍測定などを行い身体の機能など多くの学習をしていきました。

参加者の中には強く看護師になりたいと希望され、夏休みを利用し病院ボランティアで活動する予定になりました。来年も実施予定です。



# 患者さまご紹介（予約）受付のご案内

患者さまの待ち時間を少なくするため、地域医療連携室ではFAXによる診療予約、検査予約を受付けております。是非ご利用下さい。

## ※紹介元医療機関さま

- 紹介票(別紙)に紹介目的、現病歴と目的、診療希望日等を記入のうえ、FAX送信して下さい。

FAXで申込みを頂いてから、予約票は原則15分程度で返信します。

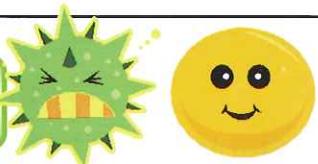
- 予約票の内容を確認のうえ、患者さまに診療情報提供書と共に渡し願います。また、来院の際には健康保険証も持参するようご案内願います。

## ※地域医療連携室 (FAX022-236-5920)

- 紹介票(別紙) FAX受信。

- 予約票作成。FAX送信。(希望日に沿えない場合は、電話により調整させていただきます)

## 患者さまからのご意見(オレンジボックス)



病室で携帯電話を10回以上使用している人がいます。室内に禁止の掲示なり、入院時に禁止の事を伝えておく必要があるのでは。

もっともですね。申しわけありませんでした。携帯電話は医療上でも問題がありますので、使用できる場所を掲示しているのですが、確認します。

病院長

3日間の入院でしたが先生、看護師さん達が親切で、心温まり、気持ちよく過ごさせて戴きました。ありがとうございました。

誰でも入院は不安ですよね。気持ち良く過ごして戴き、嬉しく思います。スタッフにも伝え、今後更に、皆さん安心してすごせますよう努めます。

病院長

## Topics



「鯉のぼり」  
今年も当院玄関前で5月の青空に生きよいよく泳ぐ鯉のぼり。(H22.5)

## Topics



「すずめ踊り」NTT東日本社員の皆さんによるすずめ踊りに涙をながして喜ぶ患者さんも。(H22.5.26)

## Topics



「ドック機能評価認定祝賀会・キックオフ」苦労と喜びを語る健診センター浅木所長。(H22.5.26)

〒984-8560 仙台市若林区大和町2-29-1  
NTT東日本東北病院

地域医療連携室

TEL 022-236-5899  
FAX 022-236-5920